

学校名 熊谷市立玉井中学校
所在地 熊谷市久保島888
電話 048-532-3577

1 本校の概要

本校は「志を高く、夢を大きく、日々努力する玉中生」を学校教育目標に掲げ、自ら学ぶ生徒・思いやりのある生徒・心身ともに健康な生徒を育てるために教職員一同が「チーム玉井」となって日々教育活動を行っている。

各学年4学級、特別支援学級3学級の中規模校である。生徒たちは学校行事や生徒会活動に進んで参加するなどの自主性が見られる。職員も含め全校で本の世界を味わう「朝読書」の時間を過ごしている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

(2) 実践の概要

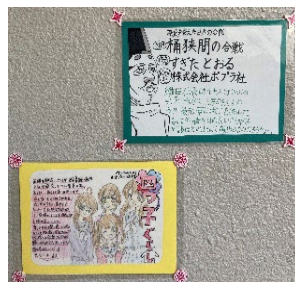
各学級2名の生徒からなる生徒会図書委員会で、学校図書館での本の貸出業務のほか、学級文庫の管理や掲示物の作成などを行っている。また、週に3日程度学校図書館補助員が来校し、読書啓発に取り組んでいる。

ア 学級文庫の充実

本を身近な存在とするために学級文庫を設け、近代文学や教科書で学習した文豪の作品などに触れられるようにしている。図書委員は毎月の専門委員会の際に「オススメ本」を選び、各学級に紹介している。その種類はエッセイや哲学書からライトノベルまで多岐に渡り、学級文庫の充実につながっている。

イ 掲示物・展示物の工夫

図書館補助員の協力のもと、学校図書館内や廊下の展示コーナーに新刊図書の表紙や帯を展示している。新聞記事やフライヤーも利用し、幅広い情報提供に努めている。図書委員会でも「課題図書」やおすすめの本の紹介ポップを作成・展示している。ポップには、イラストや心に残った一文が書かれている。



ウ 親しみやすさへの工夫

生徒に人気のライトノベル「文豪ストレイドッグス」や人気イラストレーターとのコラボ「乙女の本棚シリーズ」をきっかけに、近代の文学作品へ読書の対象が広がっている。話題の本を学校で借りられることや、「ちはやふる」「スラムダンク」などのマンガを館内限定で読めるようにしたことも、学校図書館の利用者増につながっている。

エ 「リクエスト・予約用紙」の設置

「読みたい本・興味のある本」を気軽に要望できるように「リクエスト・予約」方式を取り入れ、いつでも受け付けられるようにしている。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- 学校図書館の利用者数と貸出冊数は昨年度より増加傾向にあり、貸出冊数に関しては昨年度の2倍ほど増加している。
- 読書意欲を向上させるような図書紹介コーナーや、生徒のリクエストをできるだけ生かした図書購入など、学校図書館補助員との連携をいかして生徒の読書量や学校図書館の利用を着実に増やしている。

(2) 課題

- 学校図書館が生徒にとってより身近な場所となるよう各教科で授業での活用の機会を増やし、言語活動の充実や学力向上にも結び付けたい。
- 不登校生徒も本に親しめる環境を目指すうえで、各担任やほほえみ相談員等と連携し、個々の生徒の好みに合う本の選定・貸出を進めたい。

(3) おわりに

「読書は私たちに未知の友人をもたらす」という格言がある。生徒にとって本がかけがえのない友のような存在になるよう、読書を身近に感じられる取組を継続的に充実させていきたい。